

## 平成23年度専任教員養成講習会の教育方法及び評価方法の実態

区分	11府県の実施状況
単位数と時間数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総単位数は34～38単位、総時間数は855～1220時間と幅がある。</li> </ul>
各分野共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ授業内容であっても、都道府県によって単位数が異なっている。</li> <li>・同じ授業内容・単位数であっても、評価方法は異なっている。</li> <li>・出席時間を満たすだけで単位を認定している場合もある。</li> </ul>
基礎分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3箇所が専任教員養成講習会実施要領の標準を超えて単位数と時間数を増加させている</li> <li>・11箇所合計18の授業内容を設定している。</li> </ul>
教育分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県により各授業内容の1単位当たりの時間配分は異なっている</li> </ul> <p>教育原理 :30時間－9箇所 15時間－ 1箇所 教育原理と教育課程5単位120時間－1箇所  教育方法 :30時間－5箇所 15時間－ 6箇所  教育心理学:30時間－5箇所 15時間－ 5箇所  教育評価 :30時間－1箇所 15時間－10箇所</p>
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8箇所が1つまたは複数の授業内容の単位数及び時間数を増加させている。</li> <li>・4箇所が授業内容の単位数を増加させている。</li> <li>・4箇所が授業内容を追加している。</li> <li>・2箇所が授業内容を変更している。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合計25の授業内容を設定している。</li> <li>・1箇所が単位数を増加させている。</li> <li>・3箇所が単位を付与しない特別講義を設定している。</li> <li>・1箇所が単位を付与しない授業内容を275時間設定している。(その他の2単位は基礎分野～専門分野の中に位置付けている。)</li> </ul>



専任教員養成講習会における教育方法及び評価方法の実態

別表2

区分	教育内容	授業内容	実施箇所数	単位数	時間数	授業の形式		授業の具体的な方法			評価の方法					
						講義形式	演習形式	グループワーク	PBL※	その他	レポート	テスト	面接	出席のみ	その他	
基礎分野	看護教育の基盤	論理学	6	5	1	15	5					2			3	
				1	2	30	1					2				
		論理的思考		3	1	15	3					2			2	1(授業への取り組み)
		生命倫理学		2	1	15	2	1	1			1				
		倫理学		4	1	15	4					2			2	
		哲学		4	1	15	4					1			3	
		心理学		1	1	15	1						1			
		発達心理学		4	1	15	4					1	1		2	
		青年心理学		1	1	15	1								1	
		社会心理学		2	1	15	2					1			1	
		人間関係		1	1	15	1					1				
		人間関係論	5	4	1	15	4	2	3		1(インタビュー)	1			2	
				1	1	30	1	1	1		1					
		人間関係論 I	2	1	1	15	1								1	
				1	1	30	1	1	1			1				
		人間関係論 II		1	1	15	1	1	1		1(体験学習等)				2	
情報科学		7	1	15	7	2			2(表計算と文書作成統計処理)		3		4			
統計と情報科学		1	1	15	1	1	1						1	1(グループワーク参加度)		
人間と科学		1	1	15	1	1				1						
比較文化論		1	1	15	1					1						
ヒューマンサービス論		1	1	15	1	1	1			1						
教育分野	教育の基盤	教育原理	10	1	1	15	1					1				
				9	1	30	9	1	1		3	2		4		
		教育原理と教育課程		1	5	30	1					1				
		教育心理学	11	5	1	15	5					2			3	1(授業・演習の参加度)
				6	1	30	6	2	1		1	3		1	1(発表)	
		教育評価	11	9	1	15	9					4	1		4	
				2	1	30	2				2					
		教育方法	11	7	1	15	7	1	1			4	2		2	1(演習、参加状況) 1(授業への参加度)
				4	1	30	4				2			2		
		専門分野	看護論	看護論	11	10	1	30	10	3	3			5		5
	1			併せて		18										
看護論演習	11			1	2	42		1	1			1			1(グループワーク参加度)	
			10	1	30	1	10	9	2	1(模擬患者とのロールプレイ)	10		1			
概念化論			1	1	15	1	1	1			1					
看護教育学	看護教育論		11	1	15	11	2	2			5	1		4	1(授業・演習の参加度)	
	看護教育制度		11	1	15	11	4	3			5	1		5	1(講義への参加度)	
看護教育課程	看護教育課程論		11	7	2	45	7	1	1			3	3		2	
				4	2	60	4	2	2		2			1	1(講義への参加度、発表)	
	看護教育課程演習		10	9	2	60		9	8	1		9			1(態度、発表)	
				1	4	120		1	1	1		1		1		
看護教育課程演習 I			1	1	30		1	1					1	1(態度、発表)		
看護教育課程演習 II			1	1	30		1	1					1			
看護教育方法	看護教育方法論		10	9	3	90	9	4	3		1(病院実習)	6	3		1	1(授業態度、発表内容、グループワーク参加度)
				1	4	90	1	1	1			1				
	看護教育方法論 I			1	1	30	1	1	1			1				
	看護教育方法論 II		1	1	30	1	1	1		1(ロールプレイ)				1		
	看護教育方法論 III		1	1	30	1	1	1						1		
	看護教育方法演習	10	9	3	90		9	8	2		8			1	1(態度、発表)	
			1	4	105		1	1			1					
看護教育方法論演習 I		1	1	30		1	1						1			
看護教育方法論演習 II		1	1	30		1	1			1				1(模擬授業の実施)		
看護教育方法論演習 III		1	1	30		1	1						1			
教育実習	看護教育実習	10	2	90							9		1	1	1(教育実習評価表) 1(観察内容・学生との関わり内容) 1(授業・実習指導の実際の評価) 1(実習評価) 1(学習態度)	
	看護学教育実習		1	2	90		1								1(評価表)	
	在宅看護実習		1	1	45						1			1		
	専門領域別看護論		11	1	15	10	2				4			6	1(授業態度)	
看護教育演習	専門領域別看護論演習	10	9	2	60	1	9	6	2	1(現場での実践)	8			1	1(授業実践内容)	
			1	3	75		1	1					1			
	専門領域別看護論演習 I		1	1	30	1	1						1			
専門領域別看護論演習 II		1	1	30		1	1					1				
看護教育評価	看護教育評価	11	1	30	11	4	3				5	4		1	1(講義・課題への参加度)	
	看護教育評価演習	10	1	30	3	10	8	2			8			2	1(演習への参加度)	
	看護教育評価演習 I		1	1	30		1	1					1			
	看護教育評価演習 II		1	1	30	1	1	1					1			
研究	研究方法	9	2	60	9	7	7	1			9			1	1(発表内容)	
	研究方法 I	1	1	30	1	1							1			
	研究方法 II		1	1	30	1	1						1			
	看護教育研究方法		1	1	30	1							1			
	看護教育研究計画演習	1	1	30		1			1	1						
看護教育研究演習	1		1	30		1			1	1						
看護学校経営	看護学校管理	10	1	15	10	2	2		1(養成所見学)	8			3			
	看護学校経営		1	1	15	1				1						
	マネジメント理論		1	1	15	1							1			
	看護管理		1	1	15	1					1					

※PBLとは、課題解決型学習

「その他」として設定されていた教育内容とその育方法および教育評価の実態(単位付与)

その他	実施箇所数	単位数	時間数	授業の形式		授業の具体的な方法			評価の方法					
				講義形式	演習形式	グループワーク	PBL	その他	レポート	テスト	面接	出席のみ	その他	
医療人類学	1	1	15	1						1				
文化人類学	1	1	15	1									1	
倫理学	1	1	15	1									1	
社会心理学	1	1	15	1						1				
カウンセリング論	1	1	15	1						1				
人間工学	1	1	15	1										評価なし
医療経済学	1	1	15	1										評価なし
経営管理学	1	1	15	1									1	
健康政策論	3	1	15	3	1	1				2			2	
社会保障論	1	1	15	1									1	
キャリアアップ論	1	1	15	1									1	
リーダーシップ論	1	1	15	1									1	
集団力学	1	1	30	1		1				1				
グループワークの技法	1	1	15	1	1	1							1	講義への参加度
医療の動向	1	1	2	30	1								1	
組織行動論					1									
特別講義(討議法)	1	1	15	1	1			1文献検索					1	
特別講義(がん看護)	1	1	15	1									1	
特別講義	1	2	30										1	

「その他」として設定されていた教育内容とその育方法および教育評価の実態(単位を付与しないもの)

その他	実施箇所数	単位数	時間数	授業の形式		授業の具体的な方法			評価の方法							
				講義形式	演習形式	グループワーク	PBL	その他	レポート	テスト	面接	出席のみ	その他			
看護管理概説	1	なし	20	1	1	1					1					
看護専門職論			40	1							1					
ヘルスケア提供システム論			20	1	1	1					1					
看護サービス提供論			60	1	1	1					1					
グループマネジメント			40	1	1	1					1					
看護情報論			20	1							1					
社会福祉学			30	1							1					
介護福祉学			30	1							1					
コミュニケーション技術			15	1												
特別講義	3	1	なし	3	1											
	1	なし	18	1												
	1	なし	30	1												

専任教員以外の  
資格のために  
試験を実施